

平成22年度 ニシン漁獲物調査速報(8)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、適宜お知らせします。

2月に入って石狩湾漁業協同組合での漁獲は好調となり、上旬の漁獲量は200トンを超えています(1月末までの漁獲量は約130トン、石狩地区水産技術普及指導所調べ)。今回、この好調を支えているニシンについて生物測定調査を実施しましたので、報告します。なお、本調査は石狩湾漁業協同組合および石狩地区水産技術普及指導所の協力の下で実施しました。

【結果】

1. 尾又長のモードは前々回、前回(1月20日と2月4日、速報(3)と(6)参照)と同様29cmにありました(図1)。
2. 5年魚(2006年級)が最も多い点も前回、前々回と同じで、前回からわずかに3年魚(2008年級)が混じっていました(図1)。
3. メスの完熟率は前回に引き続き100%となっていました(表1)。

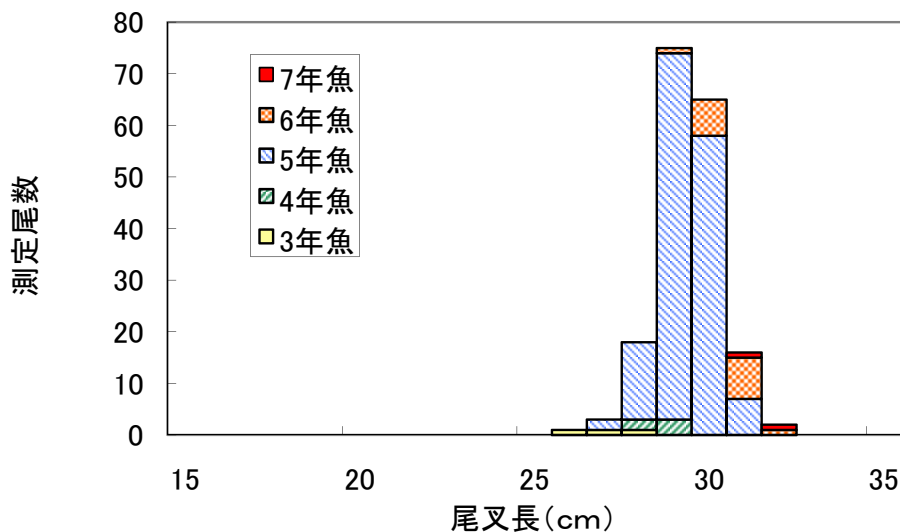


図1 2011年2月15日厚田
年齢別尾又長組成

表1 石狩湾漁協(厚田・2月15日)の雌雄別測定結果

項目	オス	メス	合計
測定尾数	80	100	180
平均尾又長(cm)	29.6	30.1	29.9
平均体重(g)	321.8	342.3	333.2
平均生殖腺重量(g)	73.9	91.7	-
平均GSI(%)	30.2	39.5	-
完熟率(%)*	-	100.0	-

*完熟卵をもつ雌の比率。